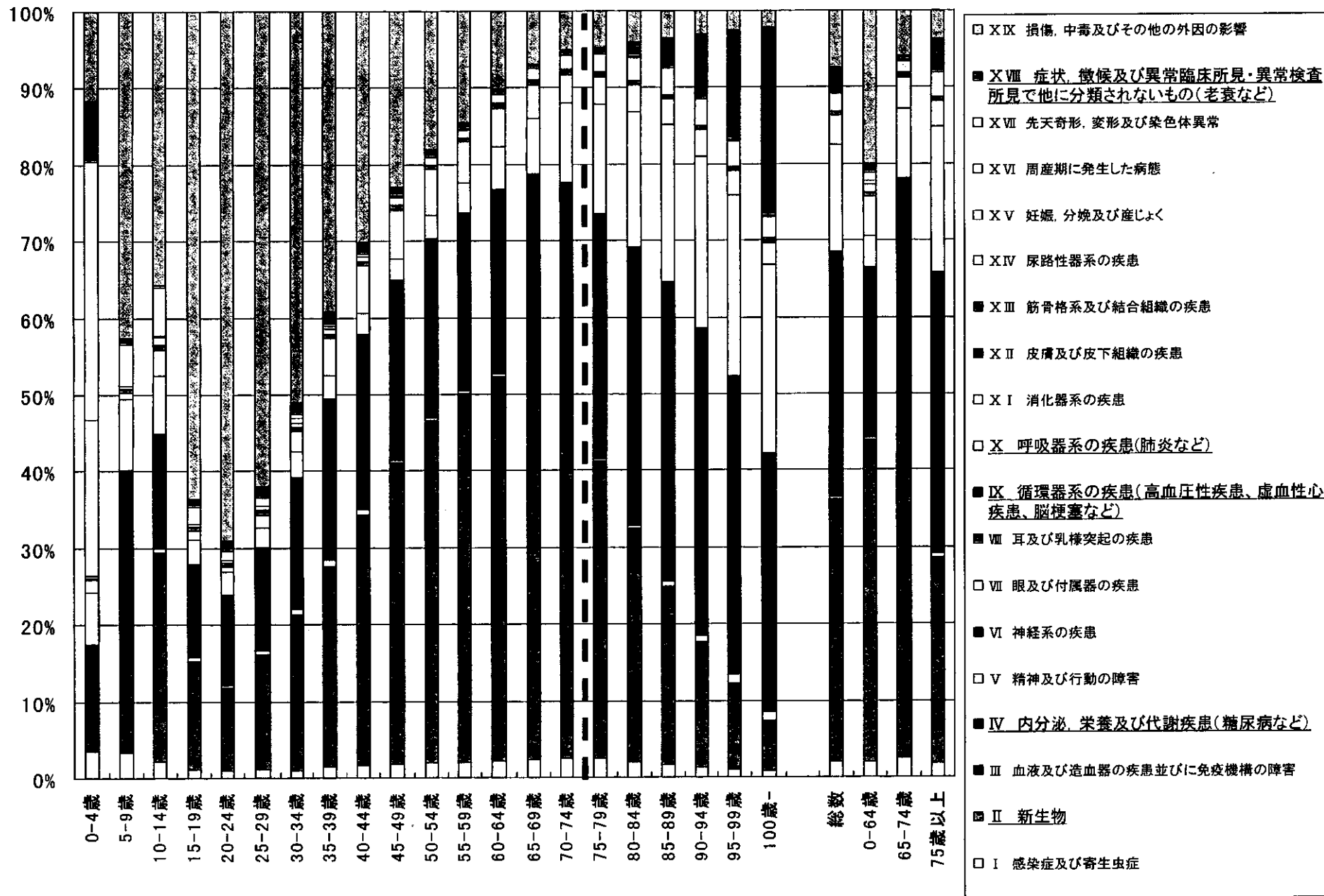


参 考 資 料

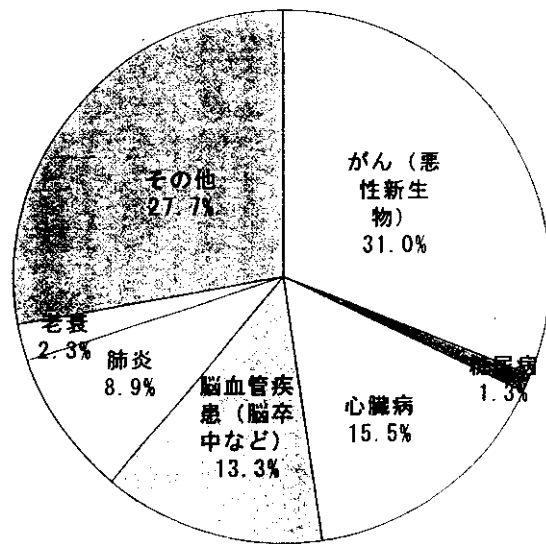
年齢階級別に見た死亡原因



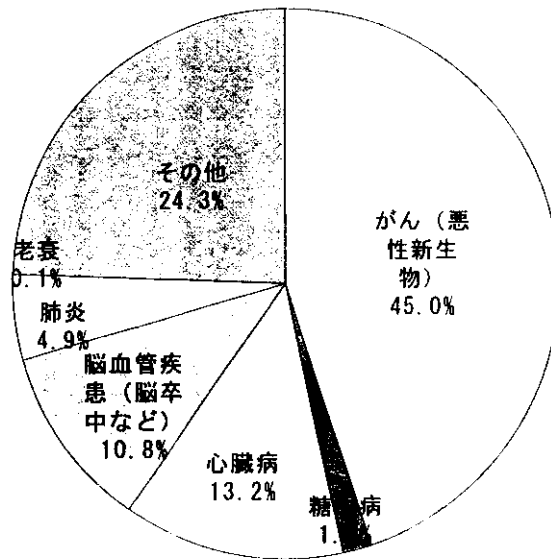
資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態調査」(平成14年)

前期高齢者・後期高齢者別に見た死亡原因

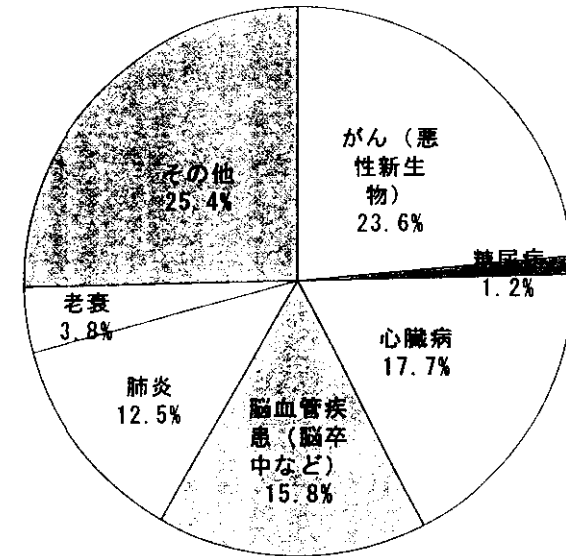
全年齢(0歳以上)



65~74歳



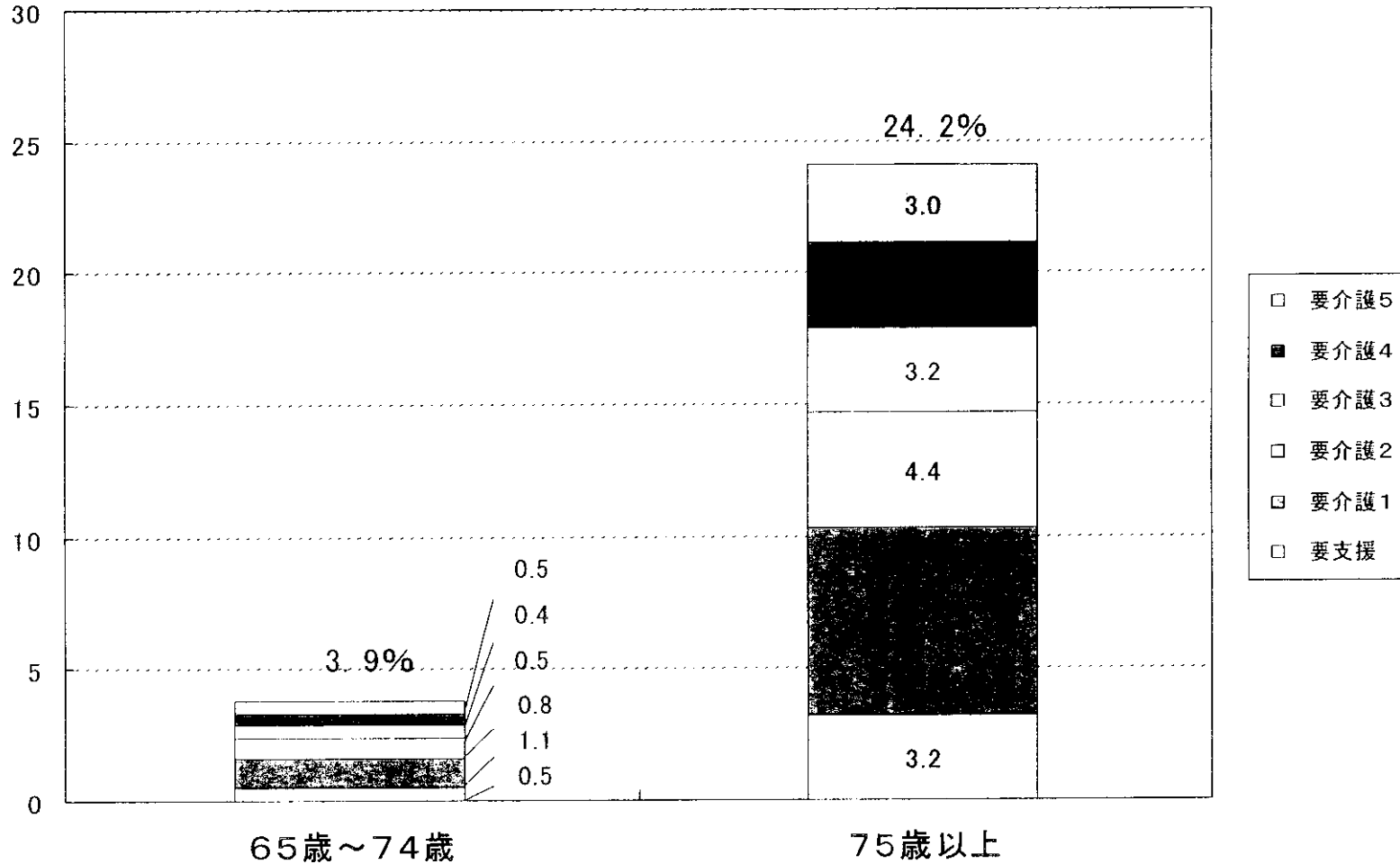
75歳以上



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態調査」(平成14年)

年齢階級別に見た要介護発生率

要介護(支援)発生率 (%)

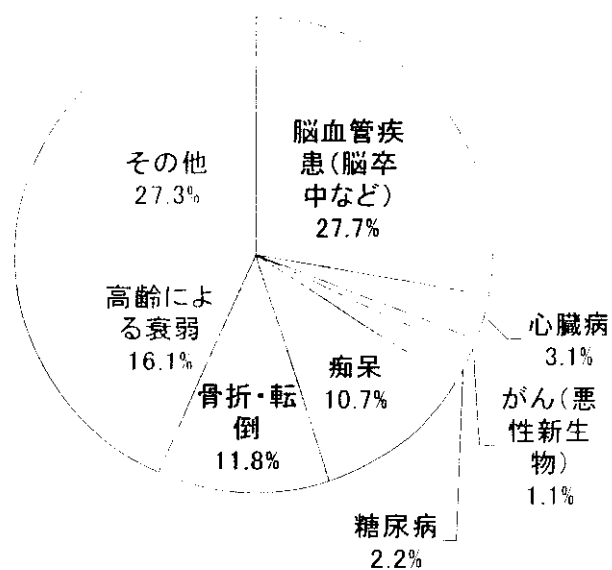


(注) 要介護(支援)発生率 = 平成13年度末時点の要介護(要支援)認定者数 ÷ 同時点の第1号被保険者数

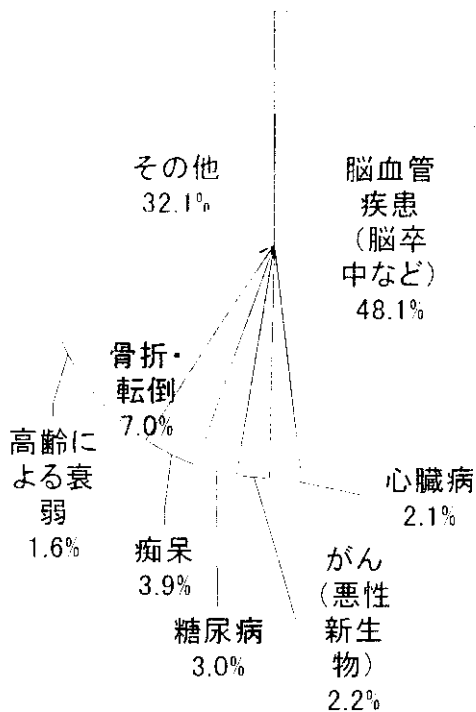
資料出所: 平成13年度介護保険事業状況報告

前期高齢者・後期高齢者別に見た介護が必要となった原因

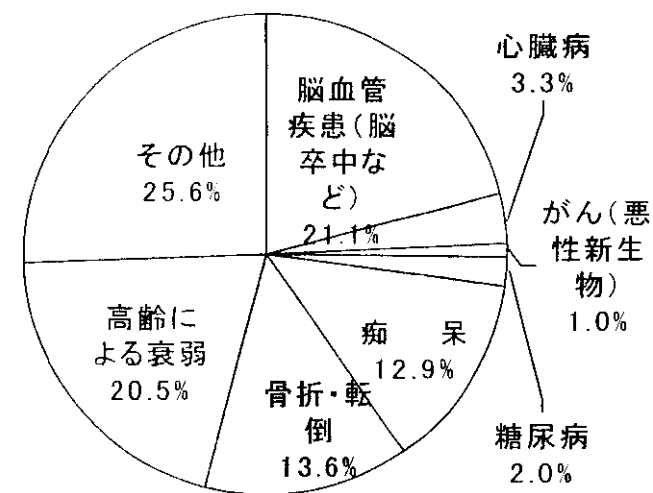
全年齢(40歳以上)



65~74歳



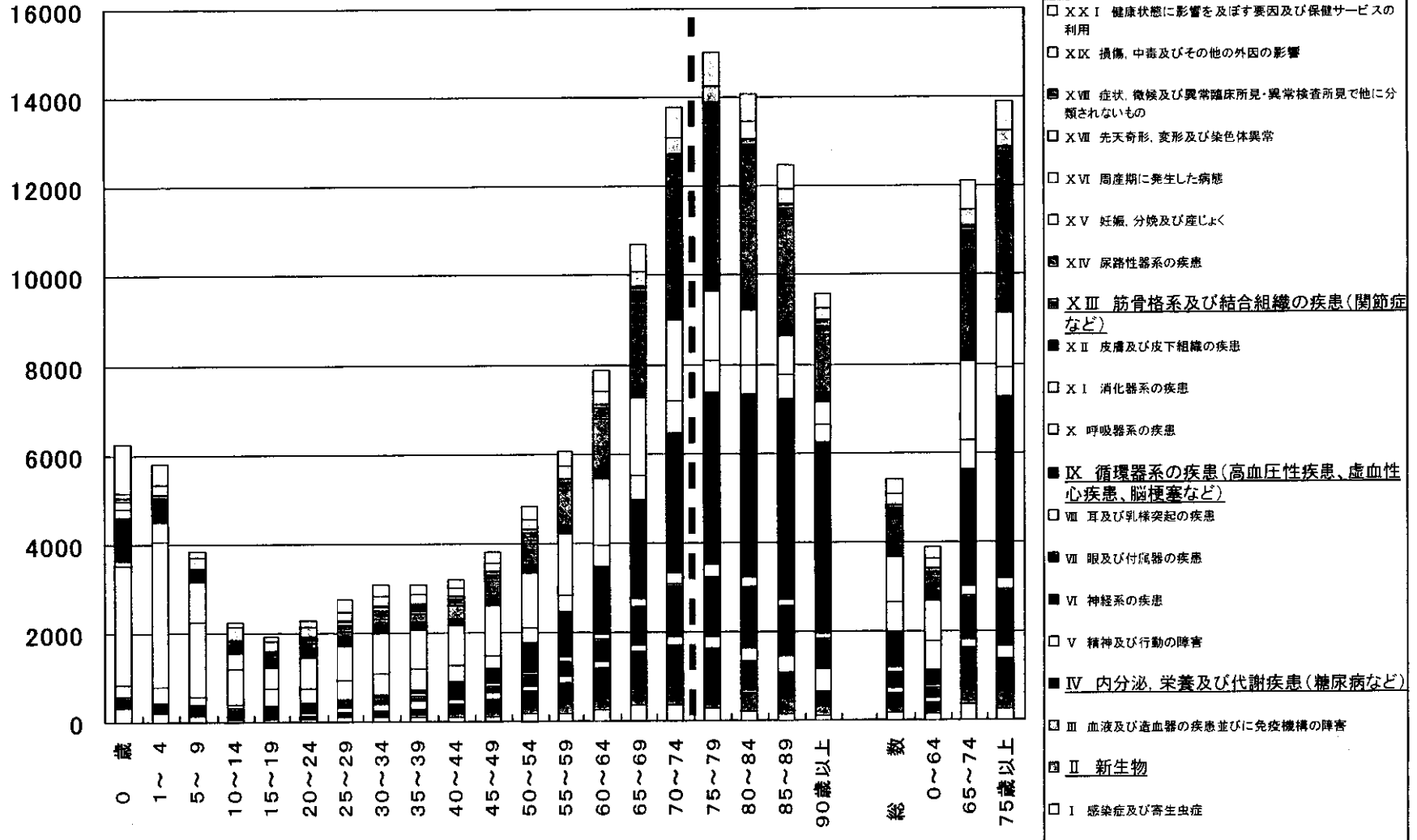
75歳以上



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」(平成13年)
調査員が世帯を訪問し、面接、聞き取りの上、記入。

受療率(外来)

(人口10万人対)

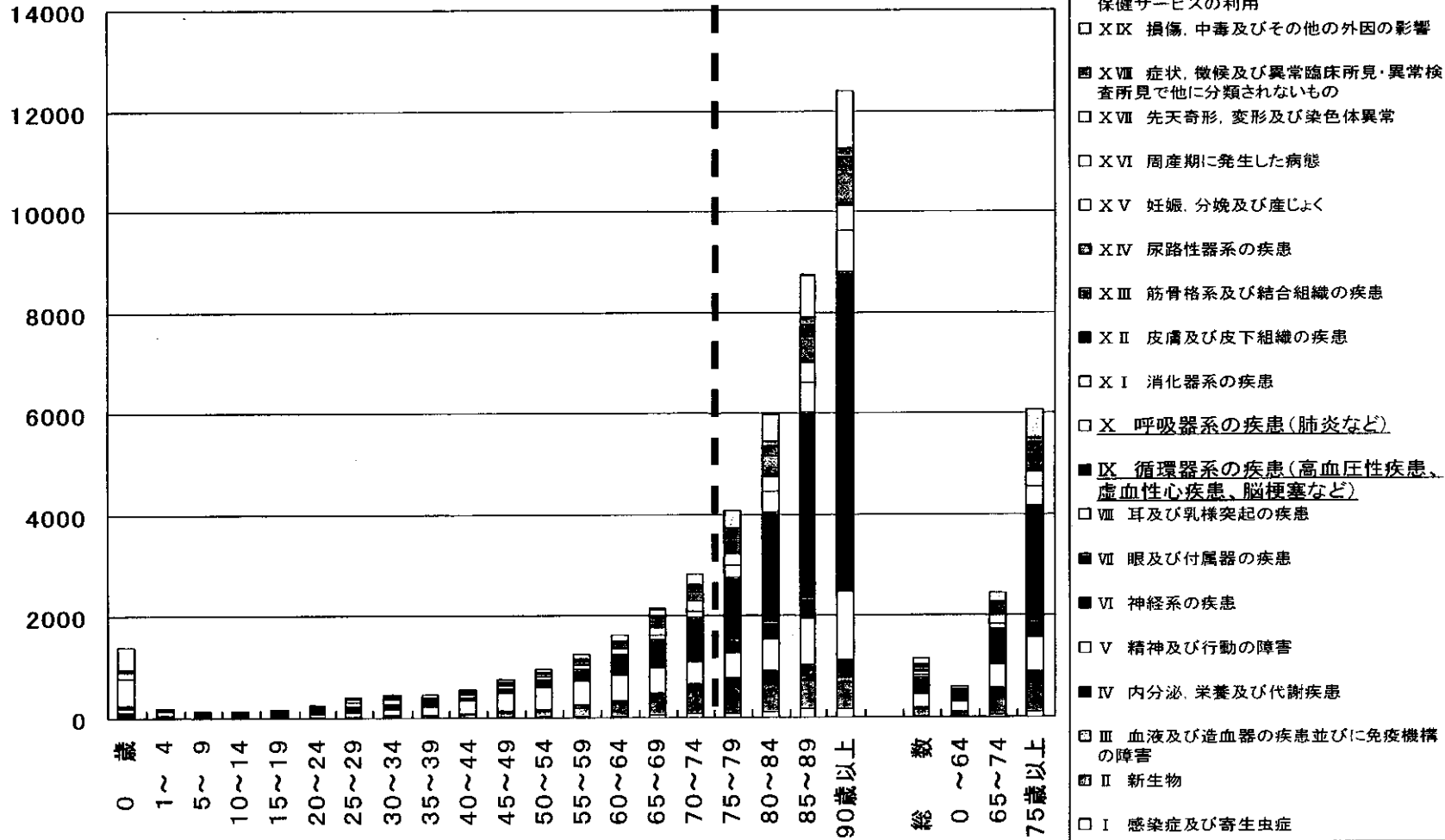


(注) 受療率: 推計患者数を人口で除して人口10万対で表した数。年齢別の受療率は年齢別人口を用いて算出。

資料出所: 厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

受療率(入院)

(人口10万人対)



(注)受療率:推計患者数を人口で除して人口10万対で表した数。年齢別の受療率は年齢別人口を用いて算出。

資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

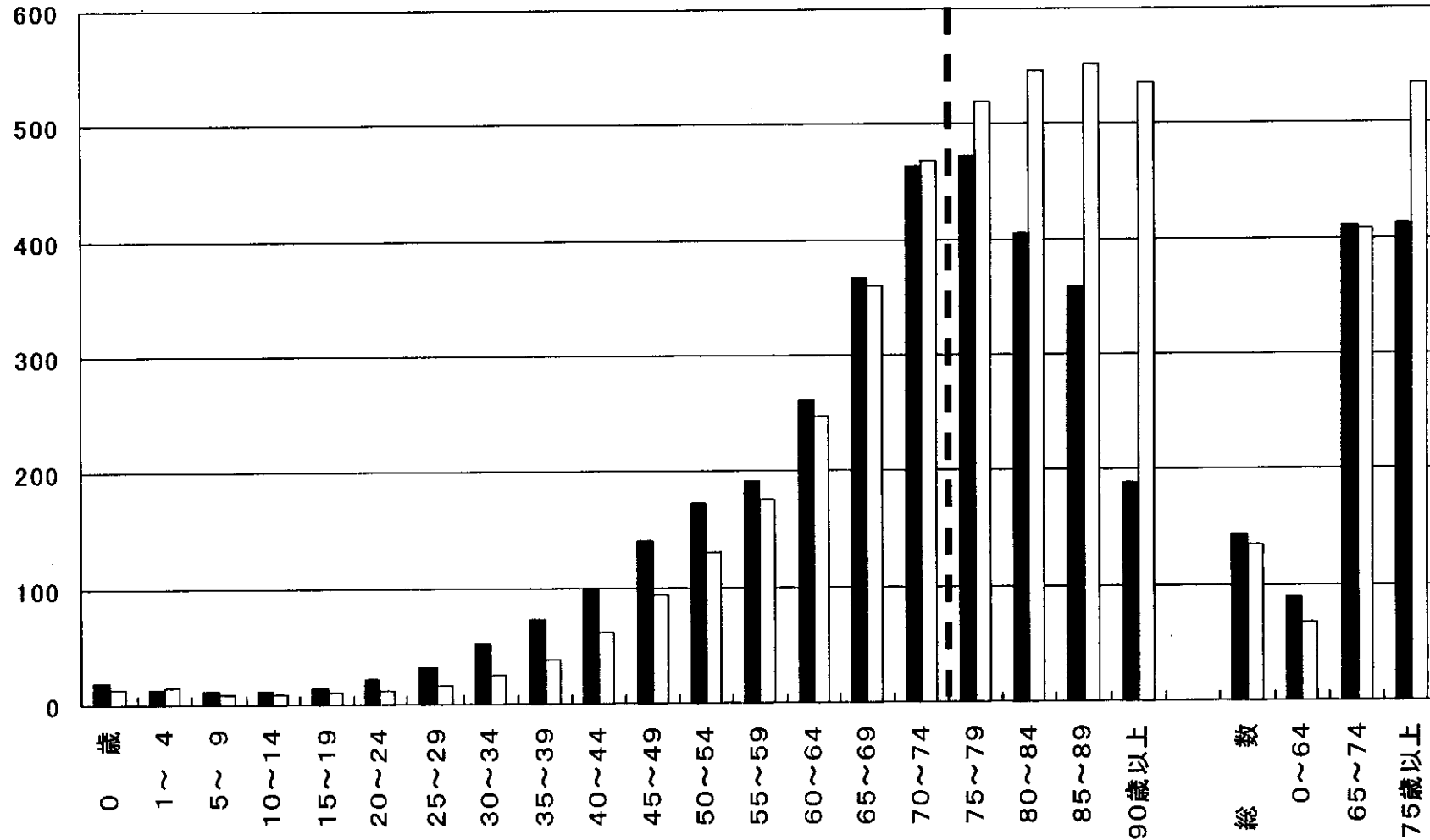
パターン1

外来・入院とも壮年期から
加齢に伴い増加する疾患例

受療率(外来・入院) 新生物

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

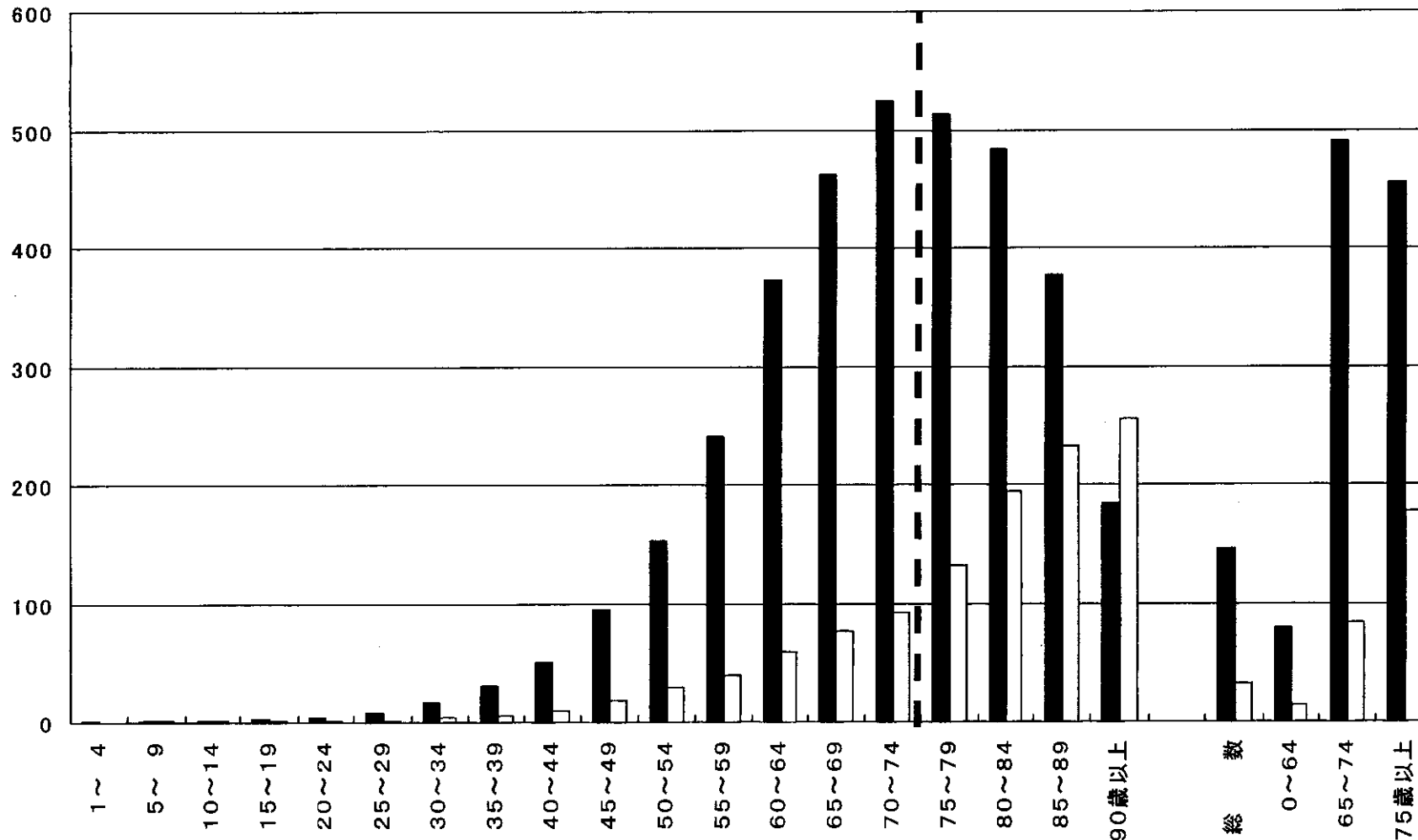
パターン1

外来・入院とも壮年期から加齢に伴い増加する疾患例

受療率(外来・入院) 糖尿病

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所: 厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

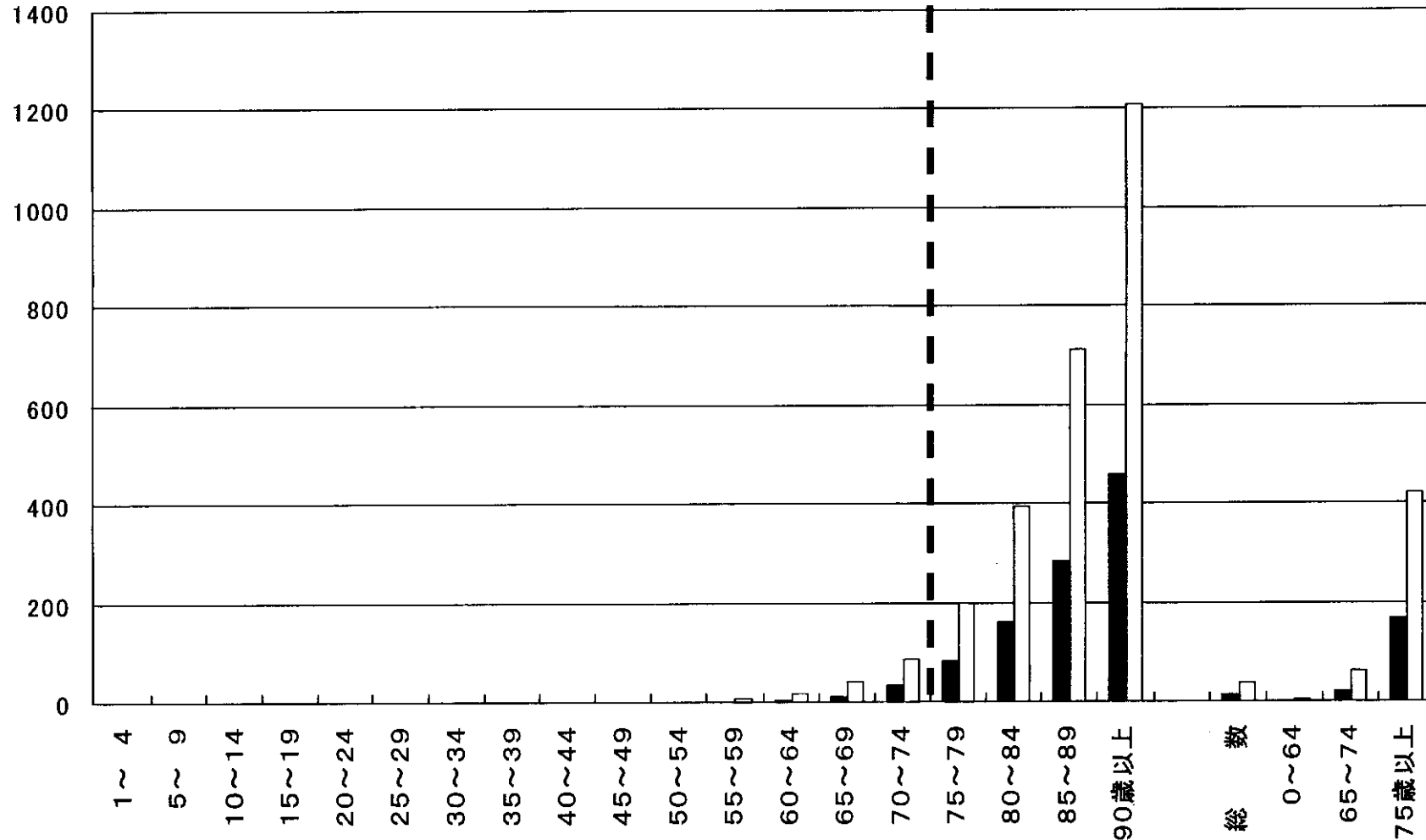
パターン2

外来・入院とも後期高齢期から顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 血管性及び詳細不明の痴呆

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

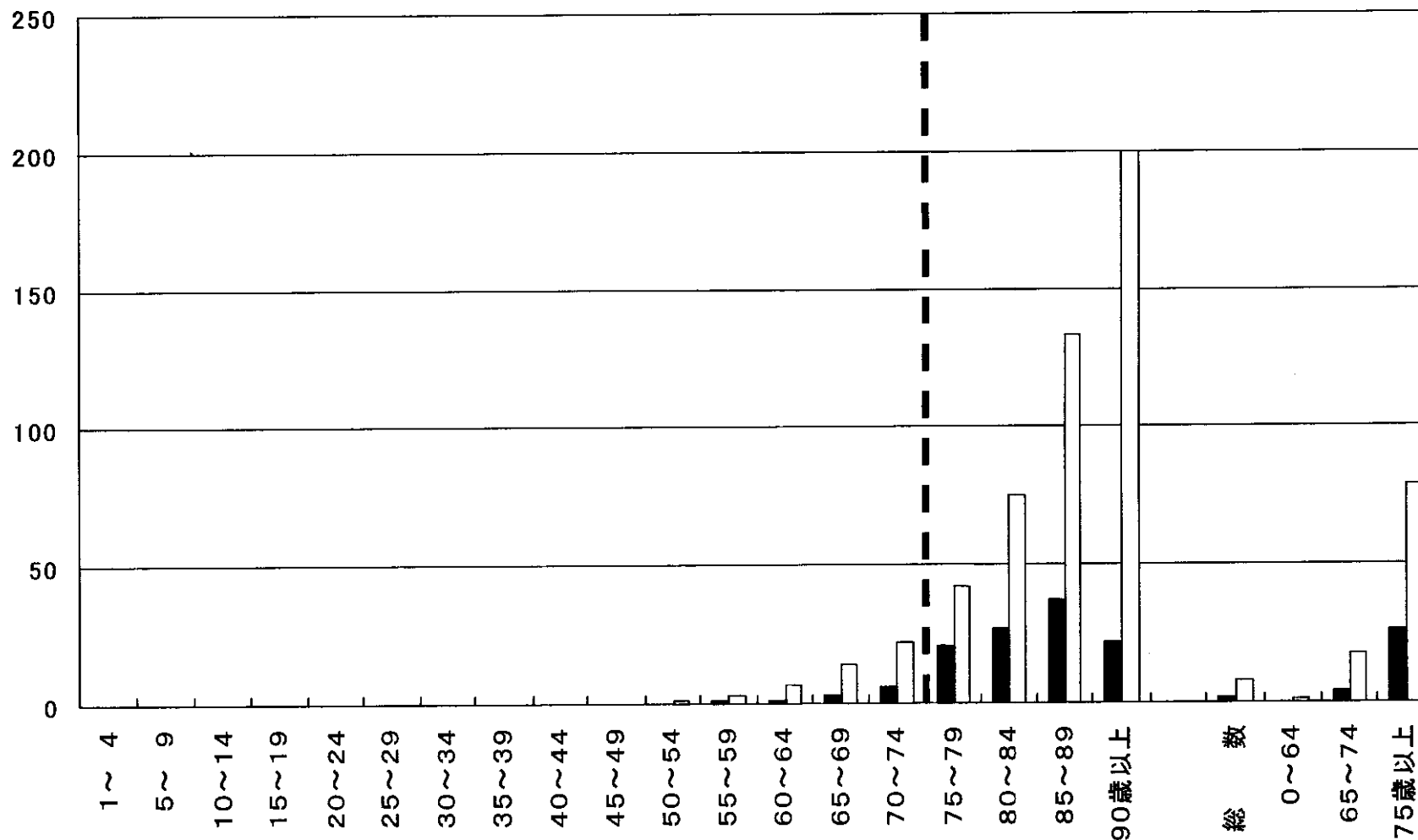
パターン2

外来・入院とも後期高齢期から顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) アルツハイマー病

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

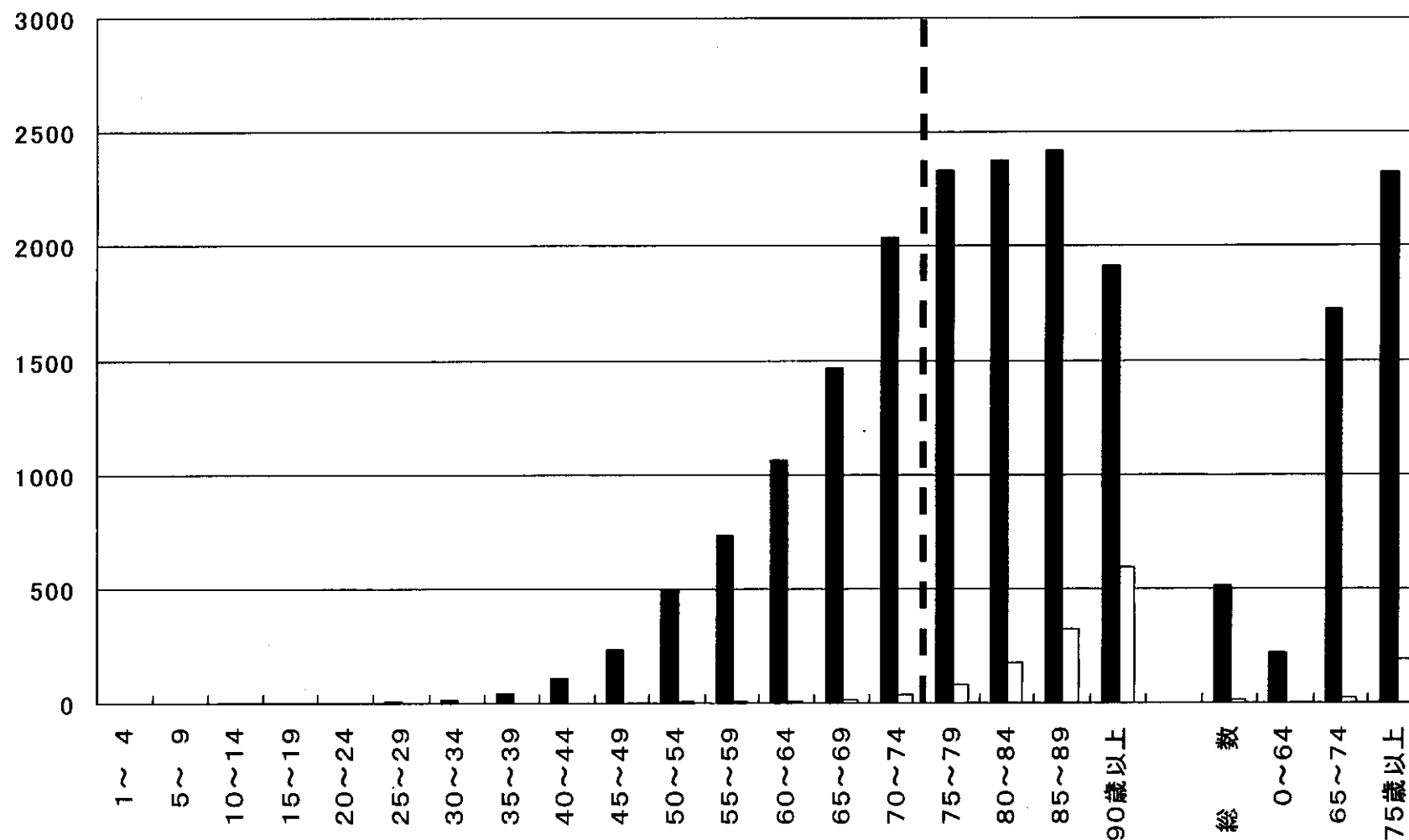
パターン3-1

外来については壮年期から加齢に伴い増加する一方、入院については後期高齢期になると顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 高血圧性疾患

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

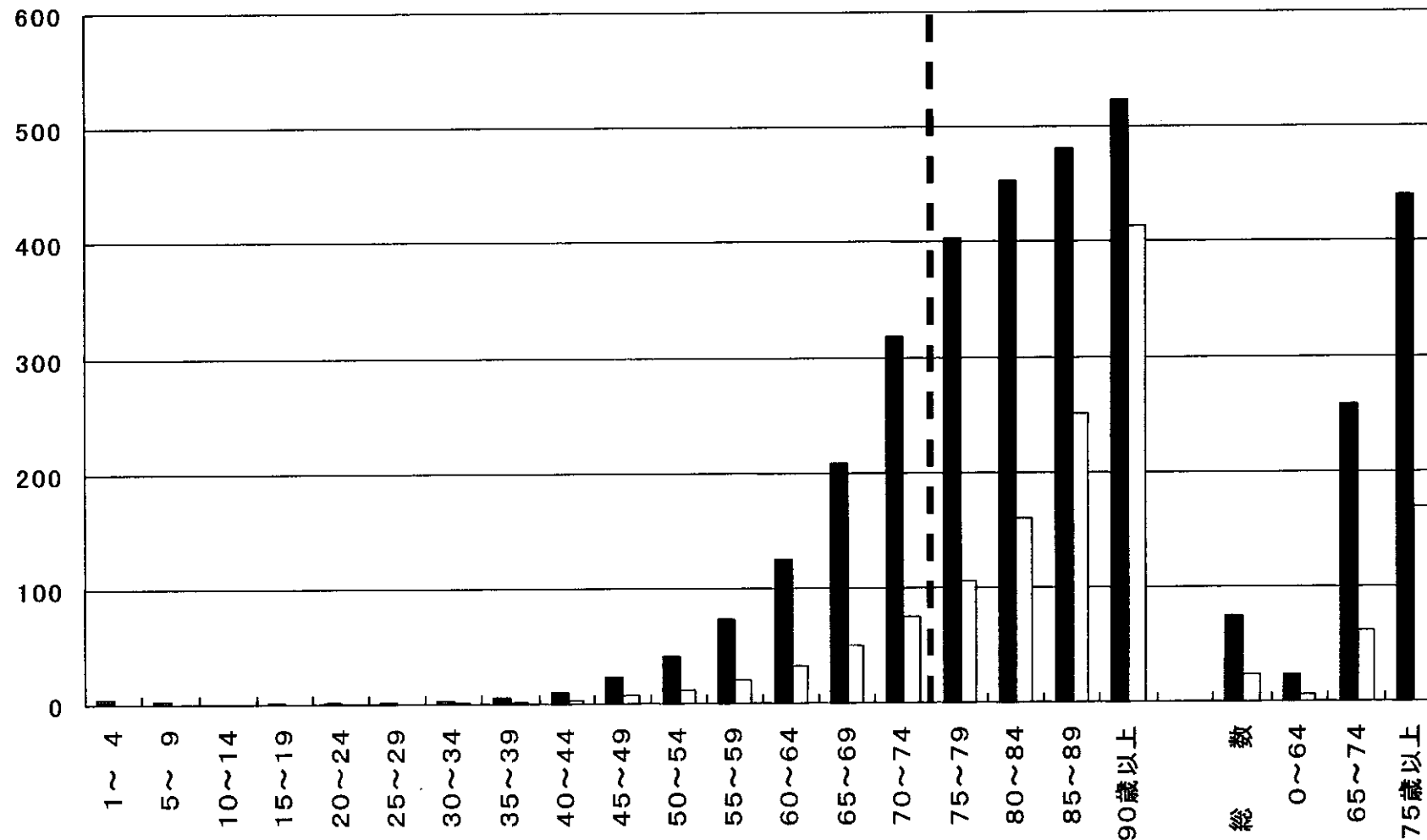
パターン3-1

外来については壮年期から加齢に伴い増加する一方、入院については後期高齢期になると顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 虚血性心疾患

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



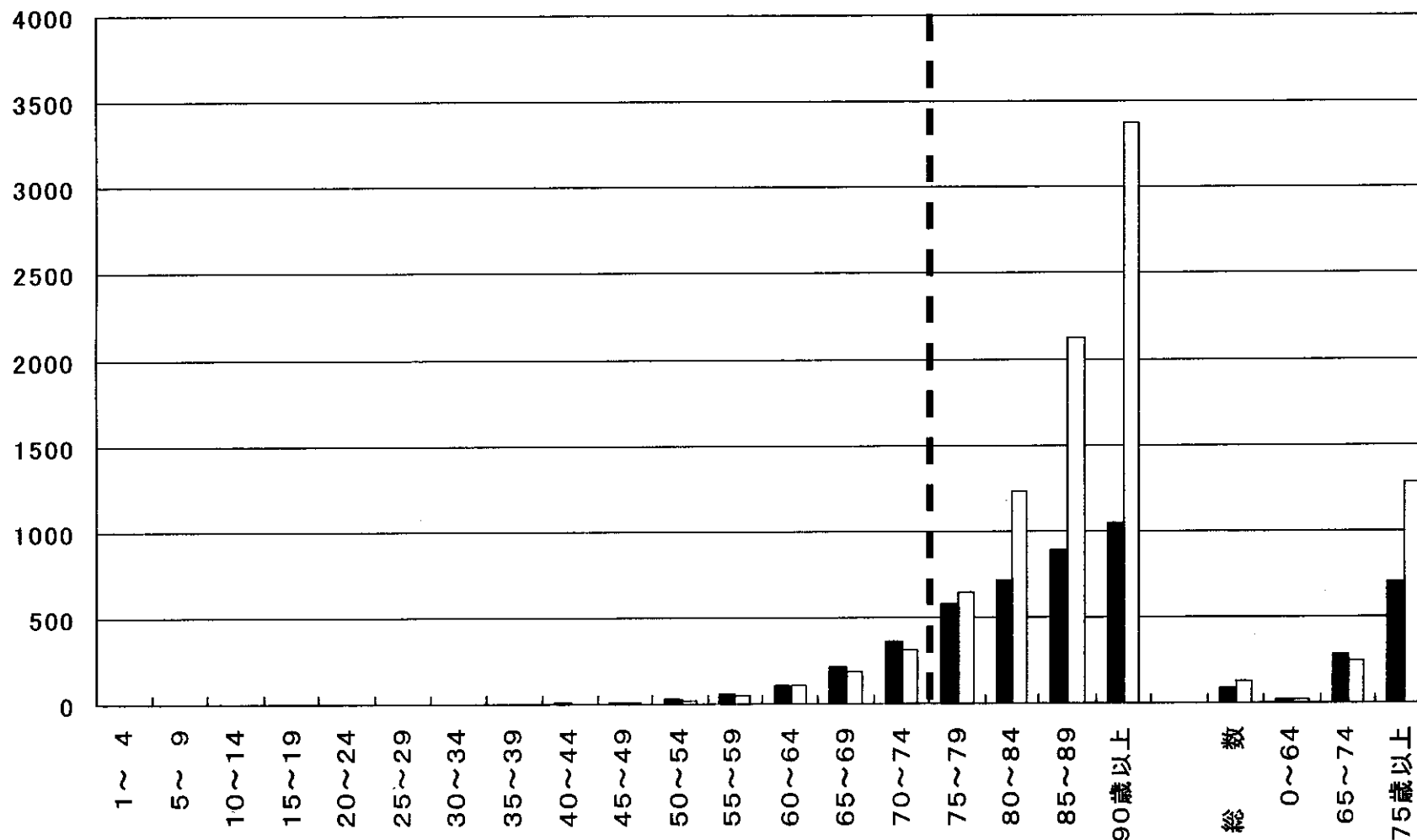
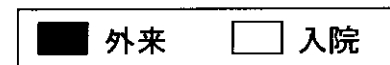
資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

パターン3-1

外来については壮年期から加齢に伴い増加する一方、入院については後期高齢期になると顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 脳梗塞

(人)(人口10万人対)



資料出所: 厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

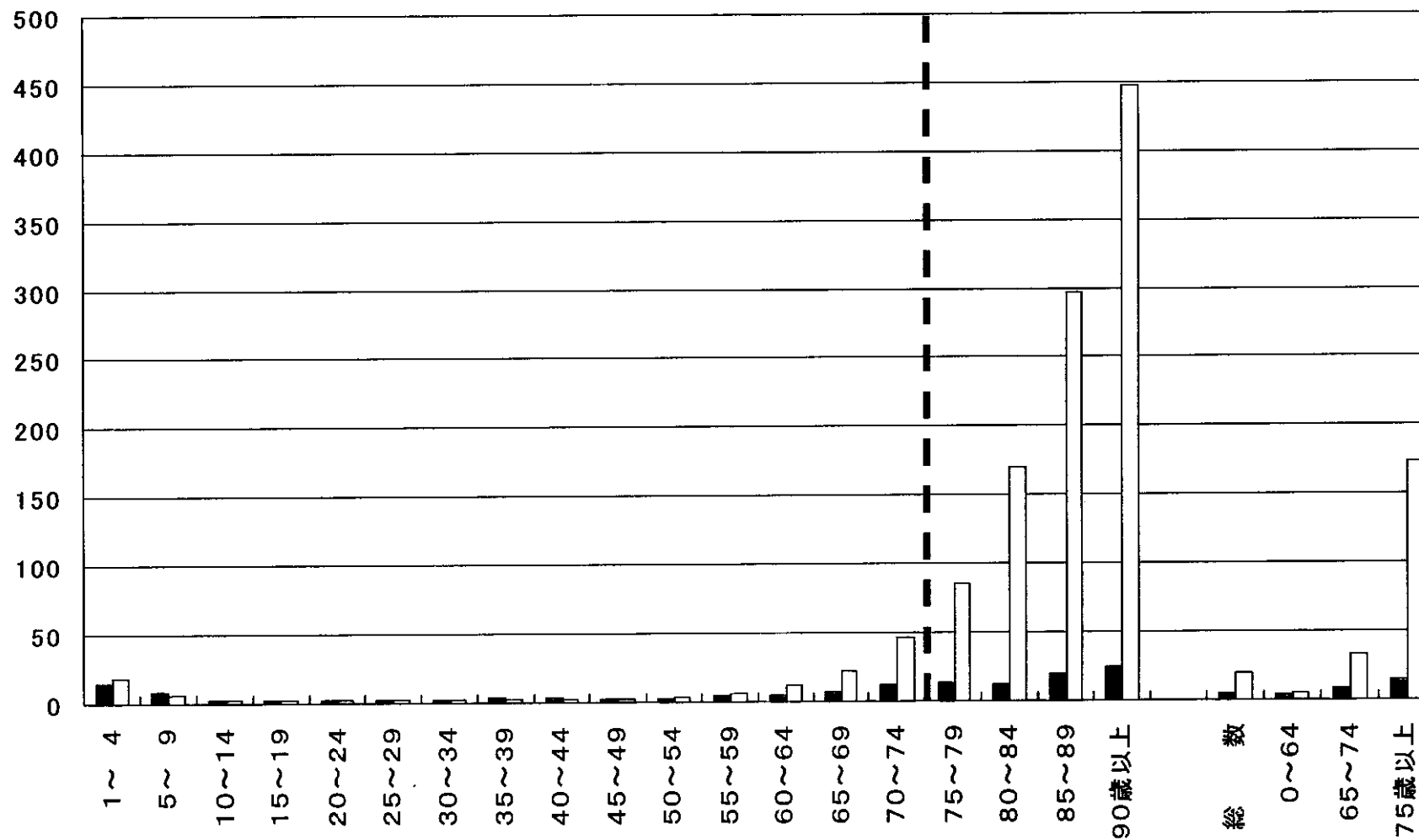
パターン3-2

外来については加齢に伴い増加傾向がみられる一方、入院については後期高齢期になると顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 肺炎

(人)(人口10万人対)

■ 外来 □ 入院



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

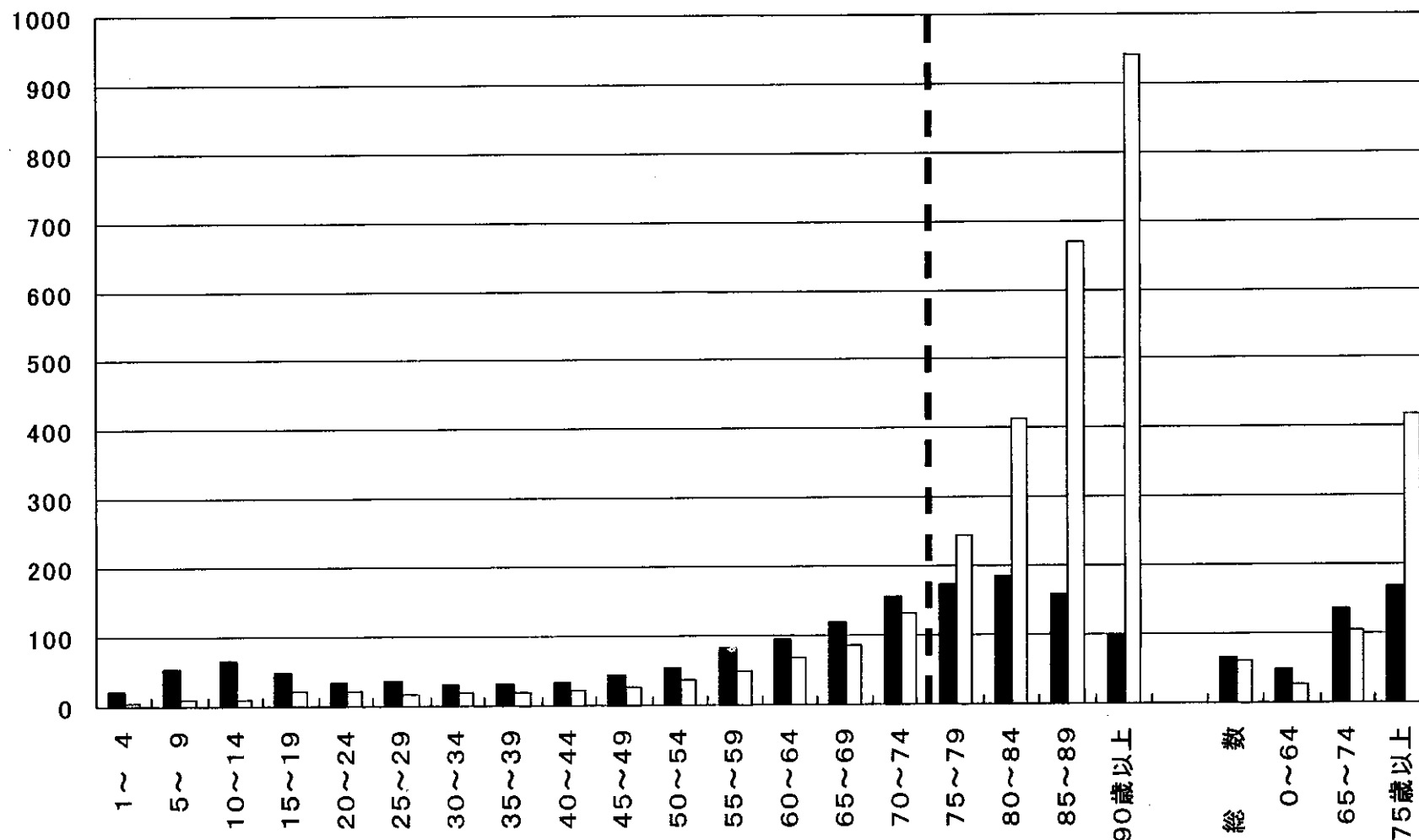
パターン3-2

外来については加齢に伴い増加傾向がみられる一方、入院については後期高齢期になると顕著に増加する疾患例

受療率(外来・入院) 骨折

(人)(人口10万人対)

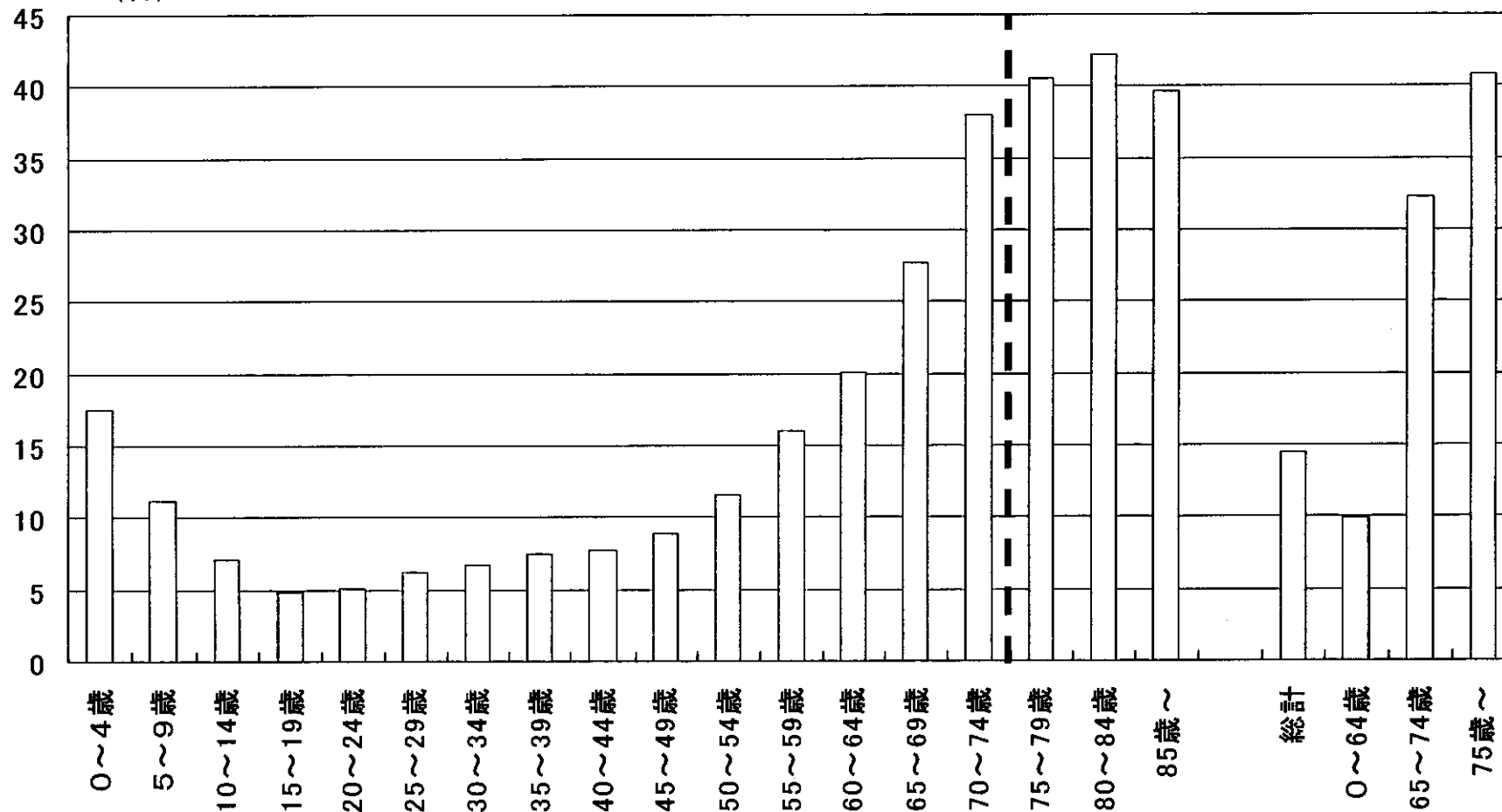
■ 外来 □ 入院



資料出所: 厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

年齢階級別に見た1人当たり外来受診日数

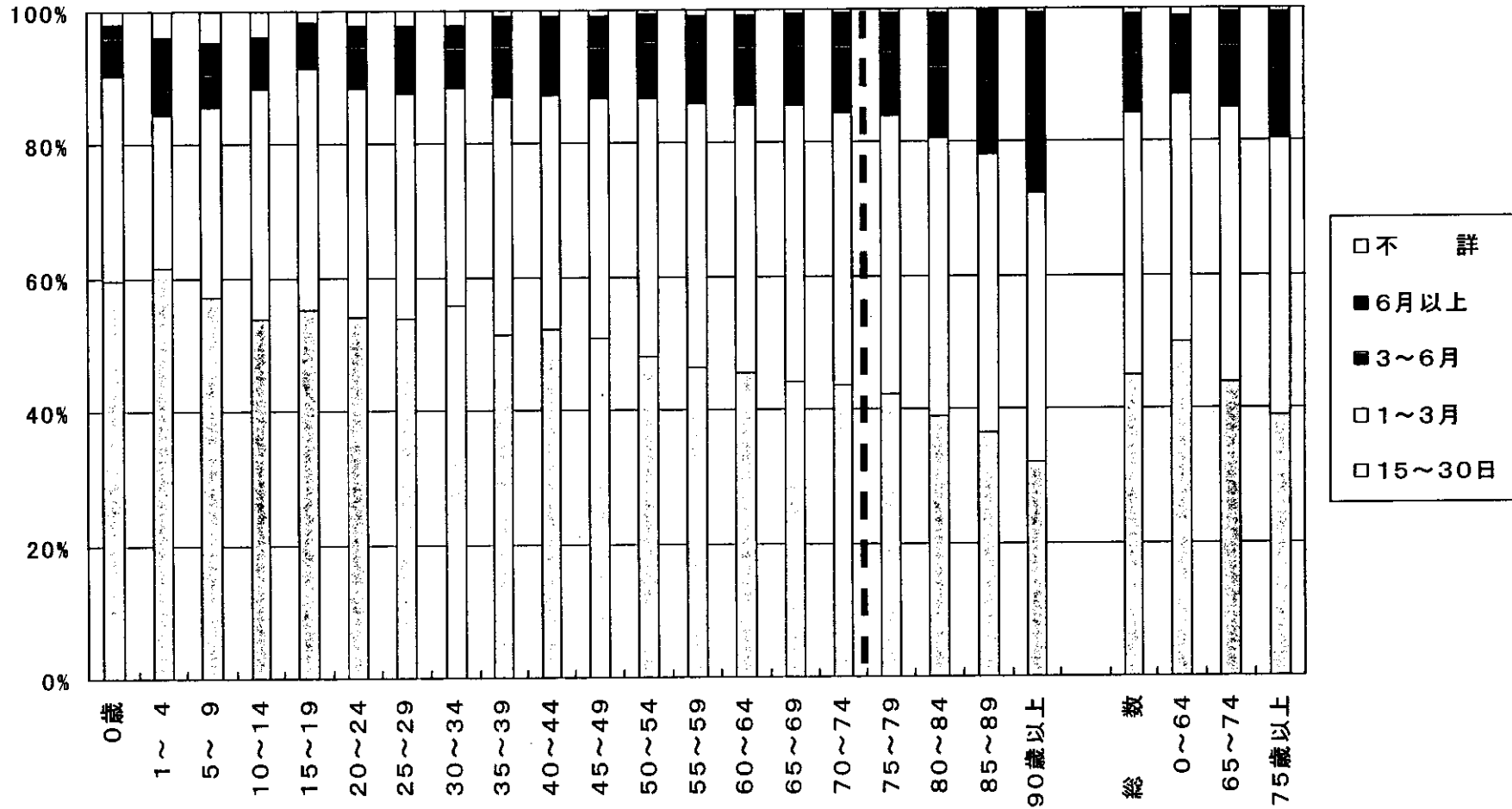
1人当たり外来受診日数
(日)



資料出所:平成13年度社会保険庁「事業年報」、「国民健康保険事業年報」等による保険局推計

(注)平成13年度社会保険庁「事業年報」等の被保険者数、被扶養者数及び総受診日数を元に、抽出調査である保険局「健康保険被保険者実態調査」、社会保険庁「医療給付受給者状況調査報告」等の結果を用いて、各年齢階級ごとの被保険者数、被扶養者数及び受診日数を推計。それを用いて各年齢階級別一人当たりの受診日数を算出。

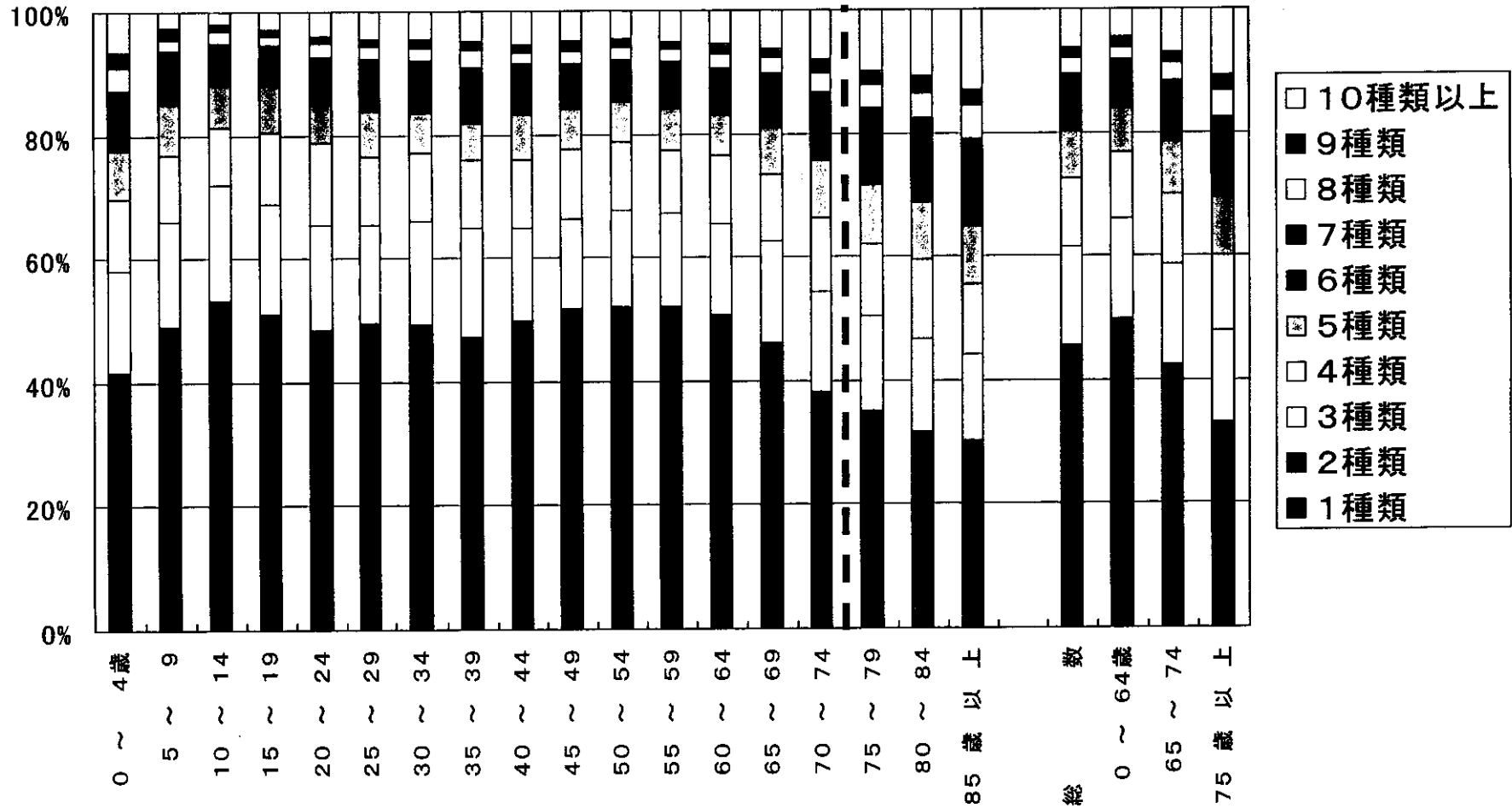
年齢階級別・在院期間別に見た患者数の割合



(注) 在院期間：退院患者(調査対象期間中(平成11年9月1日~30日)に退院した患者)が医療施設に入院していた期間

資料出所：厚生労働省大臣官房統計情報部「患者調査」(平成11年)

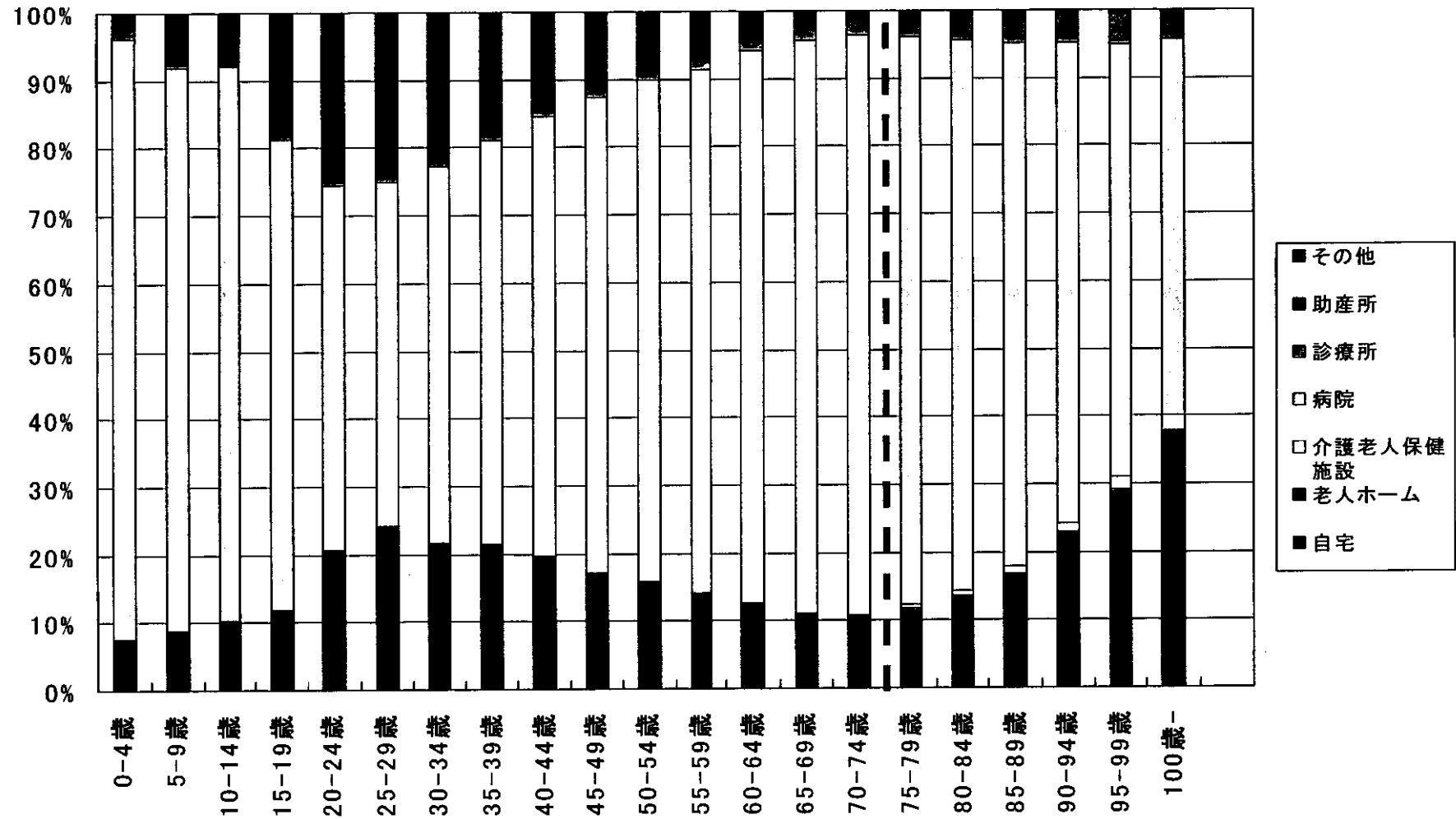
年齢階級別に見た1件当たり薬剤種類数



(注) 1件当たり薬剤種類数: 平成13年6月に審査された診療報酬明細書のうち「薬剤」の出現するもの(「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計対象として、明細書1枚(1件)に記載されている薬剤を、「薬価基準」に記載されている品名単位ごとに数えたもの。なお、薬剤名不明は除外。

資料出所: 厚生労働省大臣官房統計情報部「社会医療行為別調査」(平成13年)

年齢階級別に見た死亡場所(割合)



資料出所:厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態調査」(平成14年)